

そして3つ目が福祉の課題です。高知県ほど人口の減少が早かった県も全国の中で珍しいです。全国でも1番ぐらい高齢化が進んでいます。このように人口が減り、若者が減り、そういう県で社会福祉、例えば高齢者の方々の暮らしを支えていくということは大変なことです。人々の暮らしを守っていくためにはどうしないといけないか、全国的にやっていることと同じことをやっても、高知県では通用しないと思いますので、高知県独特の社会福祉のあり方を追求していく必要があります。「高知型福祉」という言い方をしています。